

## 障害の子を持つ親等に向けた学習会「親なき後に備えるための 成年後見のイロハ（仮）」・親族後見人支援相談会（案）

- 1 主催 武蔵野市、武蔵野市成年後見制度地域連携ネットワーク連絡協議会  
(協力：NPO法人こだまネット)
- 2 対象 市内に住む、障害のある方及び障害のある方を介助されるご家族
- 3 内容 障害者を持つ親・家族が亡くなった後、障害者本人の意思・身上保護が十分に配慮された支援が必要である。しかし、実際にはどうなるのか先が見えないため、不安に感じている方が多い。  
そのため、成年後見制度を踏まえ、親亡き後に何を備えておくべきかについての学習会を行う。また、学習会后、専門家による個別相談会を開催する。  
【企画案】  
① 専門家によるパネルディスカッション (50 分 = 5 名 × 10 分)  
・コーディネーター：後藤委員  
・パネラー：久保田委員、松本委員、武田委員、松丘委員  
※事例を交え、専門家として、どのような支援ができるか説明。  
② 相談会 (40 分、8 名まで、20 分 × 2 ターン)  
・相談者…久保田委員、松本委員、武田委員、松丘委員  
相談一人 20 分、2 名 × 4 相談員 = 8 名まで、事前申込制
- 4 日時 候補日①令和 3 年 12 月 11 日 (土) 午後 1 時 30 分～3 時  
候補日②令和 3 年 12 月 18 日 (土) 午後 1 時 30 分～3 時  
候補日③令和 3 年 12 月 19 日 (日) 午後 1 時 30 分～3 時  
※①～③のいずれか 1 日。
- 5 場所 武蔵野スイングビル・スカイルーム
- 6 定員 40 名 (事前申込制・定員 114 名の半分以下)
- 7 周知 市報 11 月 15 日号での周知、チラシを作成し市内公共施設で配布等
- 8 申し込み 12 月 日 ( ) までに市地域支援課へ (電話、FAX またはメール)

<会場図> スイグホールスカイルームの場合

